



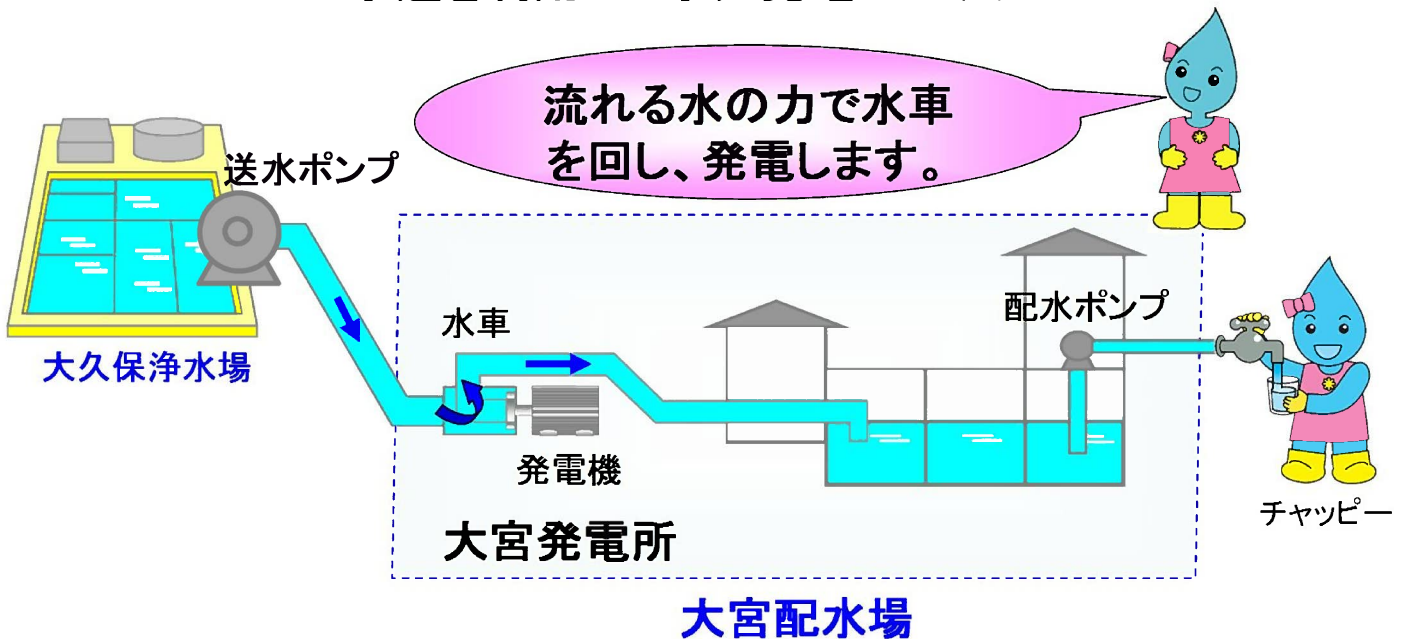
大宮発電所



さいたま市水道局では、環境に配慮した事業の推進に取り組んでいます。
『大宮発電所』は、再生可能エネルギーである水力を利用した小水力発電施設であり、環境への貢献を目的に大宮配水場内に設置しています。

この施設は、埼玉県大久保浄水場から送られる水の圧力と流量を利用して、さいたま市水道局が水力エネルギーを提供し、水道施設の一部を利用して共同事業者である東京発電株式会社が建設・運転・保守を行うものであり、発電した電力は大宮配水場内の動力として自家消費しています。

水道を利用した水力発電のしくみ



大宮発電所諸元

最大出力：50kW
 年間発電電力量：約40万kWh※
 水車：横軸円筒型フランシス
 最大使用水量：0.178(m³/s)
 有効落差：38.74m
 運転開始：平成23年4月

※ 発電電力量に伴う環境付加価値は、グリーン電力証書システムにより第三者に移転します。